

ボランティアセンターだより

活動で楽しいこと、
うれしいことを教えてください♪

人との出会いは、
いいですね～

いいですね!



ボランティア交流会

は～い、発表します!



そんな活動もあるんだ～



ボランティアセンター登録団体と個人ボランティアがつどい、活動への思いや今後の活動を熱く、楽しく、語り合っていました。

絵本
「なにをたべてきたの?」



今日は、私たち3人が
読み聞かせをします♪



絵本
「三びきのこぶた」



絵本の 読み聞かせ活動

ボランティア団体「いちご文庫」のみなさんが、学童保育所で絵本の読み聞かせをおこないました。

学童保育所の先生からコメント

気持ちのこもった声で強弱をつけながら読んでいただき、いつも元気いっぱいの子どもたちは、静かに見て熱心に聴いていました。絵本を通して子どもたちが豊かな想像力を身につけてほしいと思います。

ボランティア活動を通して
出会って、語って、楽しく、つながろう♪



今年度は、センターが開設して9年が経過し、10年目を迎える節目の年です。この間、さまざまな出来事や新たな取り組みをしながら、ボランティアのみなさんと一緒に歩み、「人と人とのつながり」を大切にしてきました。これからも新たなステージに向かって、「できる人ができるときにできることを」を合言葉に、ボランティアの理解と推進をしていきます。そして、「だれもが安心して暮らせる筑前町」を目指して、センターができることを一歩一歩進めていきます。

今回は、ボランティア活動について現役ボランティアさんの声と、町内小学生が学んだこと、感じたことを紹介します。

ボランティア活動とは

お互いが支え合いすべての人が幸せに暮らせることを願って自分から進んで取り組む活動です。

ボランティアさんの声

あなたにとってボランティア活動とは？

生活のハリで、楽しみ

自分の活力！

自他ともに助け合うこと

活動して10年。細く長く続けていきたい

人とふれあい、コミュニケーションができる

活動を始めて40年。日々の進化についていけないこともあるけど、みんなと会うのが楽しみで、自分のためになっている

気分転換であり、健康で元気になる

生きがい！

自分の知らないこと、できないことが経験できる

楽しく、生活の楽しみ

気持ちのリフレッシュ♪

会のメンバーと家族のようなつながりができる

社会参加と社会への還元です！

生活の一部であり私にとって当たり前のこと

自分の居場所

人との出会い、「一期一笑」♪

手作り作品ができた時の感動とうれしさを感じることができる

人に会える楽しみであり、自分のため

何と言っても、人とのつながりです

家にいて1人よりも、みんなに会い、おしゃべりする方がずっと楽しい♪

部活動のような感じで、生活の一部。キツイな~と思うことも多いけど、やったら、楽しい!!

誰かのために喜んでもらってうれしい！けれど自分が一番うれしい

音訳活動は、緊張感あり、その緊張が生活のいい刺激になっています

子どもたちに、福祉教育を通して、私の見えない生活や、仕事など知ってもらい、理解してもらおうこと。その後、地域で私を見かけたら挨拶してくれることはうれしいです

私にとっての

ボランティア活動とは

個人ボランティア
ガイドボランティア

安藤 里智 さん



9年前、退職後に自分のやりたいことも終わり、「何かしよう」と考えていました。ちょうどその頃、広報紙でボランティアセンターのを知り、これまでは、自分のことばかりだったので、少なからず「人のためになれば」という気持ちからボランティア登録をしました。

活動の中で、最初は、社会のためという思いでしたが、今では人のため、社会のためではなく、続けていくうちに気持ちが変わり、自分が前向きになる活動だと実感しています。特に、「ありがとう」や「お世話になりました」という言葉をいただく大変うれしい気持ちになり、充実感を感じます。

今後も体に気をつけて、可能な限りボランティア活動に携わりたいと思います。また、活動を通じて自分が成長していることに感謝しています。

「ありがとうは、人を幸せにする魔法の言葉」

小学生の声

ボランティア活動のことを学んで思ったこと

町内全小学4年生の「総合的な学習」で、ボランティア学習を行いました。その後、「学んだこと」、「感じたこと」、「これからの思い」を書いた手紙を三輪小学校のみなさんから受け取りました。



この前のボランティア学習の時は、どんなボランティアがあるのかとか、ボランティアはどんなことか、考え方などいろいろ知れました。4年3組では、ペットボトルキャップを集めることと、ゴミ拾いの取り組みを行うことになりました。

ボランティア活動は、「お互いが支え合いすべての人が幸せにくらすことを願って取り組む活動」という意味のことを知って、自分から進んで、ボランティア活動をやりたいと思いました。私たちにできるボランティアがあったら参加したいです。

ボランティア活動は、いろんなことをして、とても楽しそうだし、何が大切なのかもわかりました。なので、もっとボランティアのことを知りたいと思いました!! 自分なことだけじゃなくて、相手のことや、全ての人の思いが大事です。なので、すべての人が幸せに暮らしているように願います。



Q「ボランティア活動(作品作り)」を体験しての感想を教えてください。

- ★難しいところや忙しいところもあったけど、みんな一緒にやれたのがうれしかったし、楽しかったです。またやりたいです。
- ★みんな教え合いながらでき、とてもやりがいがありました。
- ★喜んでもらえる顔を思い浮かべてがんばれた!



Q「ボランティア学習」の感想を教えてください。

- ★ボランティアはたくさんの方が幸せになる活動だと思いました。
- ★ボランティアってめんどくさそうだなと思っていたけど、話を聞いてすごいんだなと思いました。
- ★次の活動が楽しみになりました。

町の生涯学習課主催「令和4年度子ども育成塾」で、2回にわたり、「ボランティア学習と活動」を行いました。話を聞いて学んだことや、みんな話し合い取り組んだ活動体験を通しての感想です。

NEW

ボランティアの
はじめの一歩を知る講座

ボランティア入門講座

興味や関心がある人を対象に、心構えや地域の活動を紹介します。活動を始めるきっかけの講座です。

日程 7月21日(金) 19:00~20:00

場所 コスモスプラザ福祉館
会議室7

定員 20人

NEW

もしもの時に活動する
災害ボランティアの養成講座

災害ボランティア講座

町の防災への取り組みや、災害ボランティア活動の役割や心構えを学びます。

日程 6月17日(土) 10:00~12:00

場所 めくばーる学習館 2F
視聴覚室

定員 30人

センターは、「これからボランティア活動をやってみたい!」や、「どんな活動が自分に合うか知りたい!」など、知る、学ぶ、体験する講座を実施します。

障がいのある人への理解とサポートを学ぶ講座

音訳ボランティア養成講座

町内の視覚に障がいがある人へ文字から音の情報を伝えるための音訳講座です。音訳ポイントや相手に伝える、伝わる発声方法を学びます。

日程 7月27日(木) 10:00~12:00

場所 コスモスプラザ福祉館
会議室7

定員 20人

小・中学生のための手話体験講座(全3回講座)

聴覚障がいのある人への理解と、あいさつ、自己紹介、指文字などを学びます。

日程 8月1日(火)~3日(木)
10:00~12:00

場所 コスモスプラザ福祉館
会議室7

定員 20人



講座について

- ①受講料は、**無料**です。
- ②受講対象者は、町内在住・町内勤務の人、町内でのボランティア活動を希望する人です。

講座申込み方法

<申込締切> 各講座実施日の
3日前まで(土日祝日を除く)
定員になりましたら、締め切ります。

<申込方法>

電話(42-4555)・窓口・メール・QRコード↑
(chikuzenshakyo@tea.ocn.ne.jp)で受付



小・中学生の福祉教育を 応援するためのサポーター養成講座

福祉教育サポーター養成講座

小・中学生向けに実施する福祉教育(学習)のサポーターとして一緒に関わってくれる人を養成します。福祉教育で大切なことや、町内の取り組みを学びます。

日程 9月7日(木) 10:00~12:00

場所 コスモスプラザ福祉館
会議室7

定員 15人

筑前町ボランティアセンター

福岡県朝倉郡筑前町篠隈373
コスモスプラザ福祉館(筑前町社会福祉協議会内)

TEL:0946-42-4555 FAX:0946-42-5941

(ボランティアコーディネーター 林)

ホームページアドレス <http://www.chikuzen-shakyo.or.jp/vc/>

メールアドレス chikuzenshakyo@tea.ocn.ne.jp

発行編集/社会福祉法人 筑前町社会福祉協議会

